

平成31年2月 吉日

「りんく」保護者各位

むぎのめ子ども発達支援センターりんく
園長 大迫 より子

「児童発達支援自己評価」(保護者向け)の結果について(報告)

梅花の候、皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。さて、当事業所に通園している保護者の皆様のご協力のもと、本園の自己評価を過日実施いたしました。

その中のほとんどの項目で、概ね高い評価をいただき、「りんくに行くのを楽しみにしています」「親子活動や勉強会などで親の学びの機会がとてもあります」等の声を寄せていただきました。

課題となるご意見として、『職員の配置数』『保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会』『活動概要や行事予定の保護者に対する発信』の項目について「どちらともいえない」「わからない」の回答が若干みられました。

『職員の配置数』につきましては、運営基準に沿った職員の人数を配置しております。次年度におきましては、より丁寧な支援をすることができるように基準より多く職員の配置をする予定です。『保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会』につきましては、今年度初めて隣接のむぎっこ保育園ともちつき大会を共同で実施しました(4歳児以上)。今後も、保育園と療育が隣接しているという環境を生かし、子どもたち同士の交流ができる活動を計画していきたいと思っております。『活動概要や行事予定の保護者に対する発信』につきましては、行事のお知らせが遅いのご指摘を受けました。年間計画、学期の計画、月ごとの計画と各家庭にお知らせがしっかりと行き渡るような配慮をしていきたいと思っております。

また、『個人情報の取り扱いに十分注意しているか』について、「いいえ」の回答がありました(1件)。ご意見の欄に記述がなかった為、具体的な指摘内容についてはわかりませんが、回答を真摯に受けとめ、今後より一層個人情報の取扱いについては、職員間でも共通認識を深めながら、正しい取り扱いに努めていきたいと思っております。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、よりよい実践と事業所運営に取り組んでいきたいと考えておりますので、ご協力をよろしくおねがいいたします。